

進路だよりを発行するにあたって

今年度、「進路」を担当することになりました村上です。進路に関する様々な情報や資料を提供し、みなさんが悔いのない進路選択をして、目標実現に向けて努力を継続していただけるよう、できる限りのサポートをしていきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

さて、「進路」に関して、2年前から道立高校・市立高校ともにWEB出願となりました。ここ数年間、受検に関する変更点が毎年あり、不安なことも数多くあるかと思えます。様々な変更点については、教育委員会から詳細な情報が通知されますので、その都度、進路だよりや進路学活等で確認していきたいと思っています。

みなさんは「陵陽中の顔」である3年生になり、来春には9年間の義務教育を終え、夢と希望を胸に1つ上のステージへ旅立つこととなります。自分の将来（進路）をしっかりと見つめ、よりよい選択・決断をしてもらいたいと思います。その意味で、この進路だよりを「Compass：方位磁石の意味」と名付けています。このたよりが、進路について考え、家庭で話し合う際の助けになれば、と思っています。

希望進路の実現に向けて

1. 高校進学のためにだけ「学習」するのではない

中学卒業後、みなさんはそれぞれの道を歩むこととなります。「進学する人」「専門学校へ進む人」「就職する人」…そしていずれ全員が社会へ出ていくこととなります。義務教育の9年間は、「社会に出て生活していくために必要なことを学ぶ期間」なので、「就職希望だから、学習はあまりしなくてもいい。」などと思うのは間違いです。そのような人こそ、中学校での学習が最後になりますので、社会人として必要な知識や技能をより一層身に付けていかなくてはなりません。

2. 規則正しい生活を送る

進路は学習の成績だけで決まるものではありません。日常の生活をきちんと送ることがその人の人物評価となり、また学力の向上にもつながっていきます。

- (1) 一日の生活にリズムやけじめをつけ、規則正しい生活を送りましょう。
- (2) 言葉遣いや行動は、日常生活から気配りを続けることで、自然に身に付いていきます。

3. 自分の意思で決める

自分の人生（進路）は、自分で切り開いていくことが重要です。

- (1) 1、2年生では自己理解に力を入れ、興味・関心のある職業について調べるなど、進路に対する意識を高めてきました。3年生では、希望する職業に就くためには、どのような進路にしたらよいかなど、具体的に進路設計を行うこととなります。進路に関する学習を通して、自分の進む方向を明確にしていきましょう。
- (2) 自分の個性、能力、適性や家庭の事情を十分に考え、保護者や先生とよく相談しましょう。
- (3) 進路先の最終決定は、自分の意思で行いましょう。具体的な進路先を決めるのは11月頃です。それまでに自分の実力を付けておきましょう。

4. 実力を付ける

学習に関しても今まで以上に真剣に取り組まなければなりません。具体的な計画を立て、粘り強い努力を続けていくことが大切です。

- (1) 学校での毎日の授業を大切にしましょう。
- (2) 1年間の流れをおさえ、計画的に学習しましょう。
- (3) 1、2年生の復習に1学期から取り組みましょう。（3年生で学んだこと+1、2年生の復習の両方）

【実力を付ける⇒イメージ】

< 1 学期&夏休み >	< 2 学期 >	< 冬休み >	< 3 学期 >	
基礎学力 1・2年の復習	基礎学力 1・2年の定着 苦手教科対策	実力強化 応用力養成	総まとめ 新傾向対策 過去問題	最終チェック

進路の主な日程(前期の予定)

- 4月 : 学年PTA集会 (進路についての概略を説明しました。)
第1回進路希望調査 (現段階での、卒業後の進路希望を調査します。)
- 6月 : 進路に関わる1年間の日程を説明します。
「進路のしおり」配付とそれを用いた学活
※職業適性検査・レディネステスト (就職希望者のみ対象)
第2回進路希望調査
- 7月 : **期末懇談** (1学期段階での進路希望とそれについての相談)
※1学期後半から、様々な高校で説明会やオープンスクールが開かれます。積極的に参加して、進路選択の参考にしてください。
- 9月 : **学力テスト(総合A)**
第3回進路希望調査

保護者の皆様へのお願い

お子様の希望進路の実現のためには、本人、学校、保護者の皆様が協力していくことが大切です。これから、「進路だより」を1年間発行していきますが、必ず目を通して、お子様の進路に対し積極的に関わっていただきますようお願いいたします。なお、「進路だより」については各号2枚配付しますので、1枚は家庭用として、もう1枚は学校で「進路ファイル」に綴じ込み、学校で活用することとします。中学校より、「すぐーる」でも配信しますので、ご活用ください。

- (1) お子様の進路に対する相談にのってください。そのためにも、家庭での団らんを大切にし、お子様との会話を多くもつようにしていただけたら、と思います。
- (2) お子様が決定的に進路を選択できるように見守ることも大切ですが、任せっきりということではなく、人生の先輩としてのアドバイスをお願いします。
- (3) 進路に関わる調査等については、必ず提出期限を守らせてください。
また、保護者の方々が内容を把握されているかどうかを確認するため、大事な書類には保護者署名欄を設けてあります。お手数をおかけしますが、署名欄は、保護者の方々の直筆でお願いいたします。
- (4) 進路説明会等では、進路に関する重要な情報を数多くお知らせします。ぜひご参加ください。
- (5) 進路について分からないこと、心配なこと等がございましたら、担任もしくは進路係にお気軽に相談してください。